

つくば市記者会御中

発信日：令和5年（2023年）11月30日（木）

発信元：つくば市 生活環境部 サステナスクエア管理課

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☐募集告知 ☐その他

サントリーグループとペットボトルのリサイクルに関する協定を締結しました

つくば市とサントリーグループは、使用済みペットボトルを新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトルtoボトル」水平リサイクルに協働で取り組むため、「ボトルtoボトルリサイクルに関する協定」を締結しました。

【協定の名称】 ペットボトルのボトルtoボトルリサイクルに関する協定

【協定締結日】 令和5年11月30日（木）

【締結概要】

「ボトルtoボトル」水平リサイクルは資源を繰り返し利用でき、新たに石油由来原料からペットボトルを作るのに比べてCO₂を約60%削減*できるメリットがあります。市民から資源物として排出されたペットボトルをつくば市が分別・回収して、リサイクラー（再資源化事業者）にて新たなペットボトルに生まれ変わらせ、サントリーの飲料製造に使用します。

これにより、ペットボトルの再生先が明確に「見える化」され、市民のリサイクル意識のさらなる向上が期待されます。また、本協定を契機に、双方で綿密な連携を図り、ペットボトルのさらなるリサイクル促進を進め、脱炭素社会の実現及び循環型社会の形成を推進していきます。

*使用済みペットボトルからペットボトルになる前の原型となる材料までの工程において